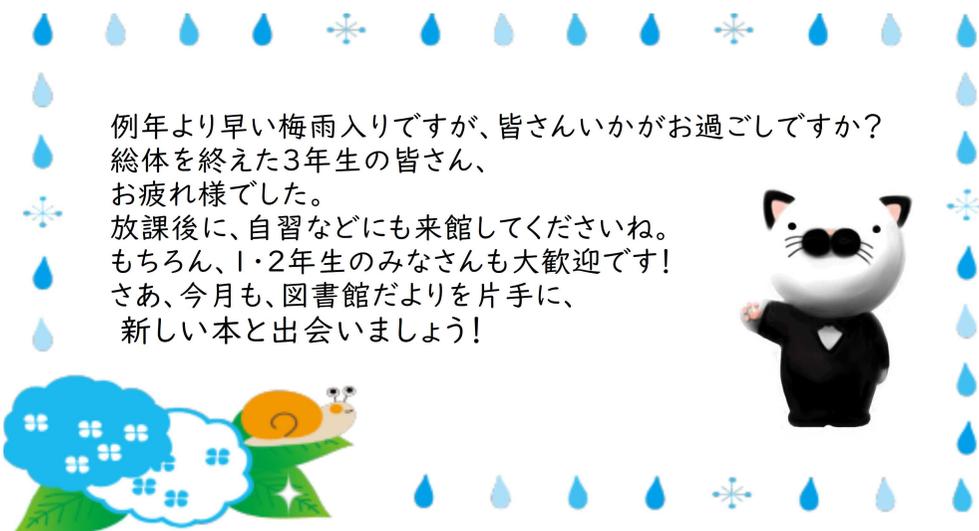


図書館だより 6月号

2021年6月14日発行
阿波高校図書委員会



例年より早い梅雨入りですが、皆さんいかがお過ごしですか？
総体を終えた3年生の皆さん、お疲れ様でした。
放課後に、自習などにも来館してくださいね。
もちろん、1・2年生のみなさんも大歓迎です！
さあ、今月も、図書館だよりを片手に、新しい本と会いましょう！

○3 IHR 図書委員三谷さんのオススメ！

『君はきっとまだ知らない』

汐見 夏衛 著

光夏は強がり正義感があり、誰もが頼る存在だった。しかし、あることがきっかけで光夏はクラスでいじめに遭い始める。学校でいじめを受けながら息を殺すように生活していたある日、光夏は幼なじみたちと再会する。

この本は、主人公の心情にとっても共感できる部分が多く、幼なじみたちとの絆にとっても感動します。伏線を回収しながら物語が進んでいき、最後には予想もしなかった驚く展開があって、とても面白いです。ぜひ読んでみてください。



○図書係うさもものオススメ!Part1

『相手の身になる練習』 … 鎌田 實 著

「小学館YouthBooks」

「10年後、世界を変える君たちへ」というキャッチコピーで、今年4月中高生向けの新書シリーズが小学館から創刊されました。新書を読みたくて何だかな…という人、読みやすいのでぜひどうぞ。この本では、新型コロナによって今までとは違う生活を強いられている私たちに今求められる、相手の立場になって考えてみることの重要性を震災やパレスチナでの体験を交えて説いてくれています。

○3 IHR 図書委員佐藤さんのオススメ！

『月をぬすんだ子供』

野上 彰 著

皆さんには兄弟はいますか？

この本は、ある少年が、病気で苦しむ妹の願いを叶えるために走り続ける物語です。妹を喜ばせたいという少年の純粋な思いで胸がいっぱいになると同時に、自分ももっと兄弟を大切にしようという気持ちにさせられます。

短い絵本になっているので、分厚い本を読むのが苦手な人や、絵を眺めながら本を読みたいという人にオススメです。きっと優しい気持ちになれるので、ぜひ読んでみてください。図書館にありますよ。

○図書係うさもものオススメ!Part2

『暮らしの図鑑 薬膳』 … ちづかみゆき 著

県立図書館からのお取り寄せ本です。

「薬膳」と聞くと敷居が高いですが、この本を読むとすごく身近になります。季節の食材を食べることが大事だなと思いました。他にも「体にいい本」がいろいろ取り寄せられています。期間限定なので、ぜひお早めにご来館ください！

○3 2HR 図書委員坂野さんのオススメ！

『ペンギンの世界』

上田 一生 著

この本は可愛いだけじゃない、いろいろなペンギンの魅力が紹介されていて、ペンギン好きもそうでない方も、読むときっと癒やされるはずです。意外と知らない「南極=ペンギン」という間違った知識や工夫された「保温・熱交換システム」について、「のろまな歩く食料」から「愛すべき生き物」へなど、面白く、そして詳しく書かれています。南極だけでなく、森の中や温帯・熱帯に住むペンギンたちについても写真つきで解説されています。



個人的には第5章の「ペンギン、人に会う」が歴史も学べてとても興味深く面白いです。ペンギンに少しでも興味があるという方はぜひ読んでみてください。図書館にあります。

6月号は34HRの図書委員さんが担当します。

